

経済産業省・国土交通省  
新連携事業  
共同認定

「オアシス」は、中小企業新事業促進法の  
「新連携事業」で、経済産業省（近畿経済産業局）  
と国土交通省（近畿地方整備局）との共同認定  
第1号とされました。（2006.11.107付）

## 薄層型屋上緑化の比較一覧表

【特許登録3834015】 【商標登録1243012】

植栽物	天然芝				セタム	コケ
	パネル型	土壌引き出し型	トレー型			
概要図						
重量（湿潤時）	軽い60kg/m <sup>2</sup>	非常に重い60~300kg/m <sup>2</sup>	重い60~80kg/m <sup>2</sup>	軽い排水層と土壌要30~50kg/m <sup>2</sup>	軽い1~10kg/m <sup>2</sup> （湿潤時10kg/m <sup>2</sup> ）	
利用用途上の制約条件	●路圧にはOK （鎮圧構造とパネル形式 で荷重を分散） ●運動スベースとして利用可 （学校の屋上等に最適）	●路圧によって土壌が横方 向に流動し、植栽表面に 不陸が発生する恐れあり	●路圧にはOK	●路むと枯れるため鑑賞し かできない	●網罟な歩行には耐えられ ない （ほとんど鑑賞のみとなる）	
土壌基材	●すべて無機質材なので土 壌材は体積変化せず増し 土の必要なし ●炭ガラス発泡材+天然ゼ オライト+パーライト	●有機質材を使用すると有機 分解による体積変化がある ●増し土の必要あり	●有機質材を使用すると有機 分解による体積変化がある ●増し土の必要あり	●火山れき等の人工軽量 土壌なので体積変化せず ●増し土の必要なし	●天然素材を使用し、保水層を 形成非常に薄いので体積変 化はせず増し土の必要なし	
風に対する影響	●植栽および土壌材の飛 散はしない （部材を連結した一体型）	●植栽および土壌材の飛 散はしない	●植栽および土壌材の飛 散はしない（ユニット部材 を連結し一体型）	●種子および土壌材が飛 散する予定外のところ 繁殖する	●飛散の心配はなし	
断熱効果	●屋上表面（パネル底面）の 温度を外気温程度に下げる ●芝刈りは2回/月程度、追肥 は1回/2ヶ月程度で可 ●生育に最低限の散水で可 （成長期のみ）	●屋上表面（パネル底面）の 温度を外気温程度に下げる ●芝刈りは1回/週程度、 追肥は1回/月程度で可	●屋上表面（パネル底面）の 温度を外気温程度に下げる ●芝刈りは2回/月程度、 追肥は1回/月程度で可	●ほとんど効果無し ●1回/月巡回する程度、場合 によっては補植の必要あり ●給水は灌水時のみ	●ほとんど効果無し ●メンテナンスフリー ●散水および肥料等の栄養 分補給は不必要	
その他の	●雨水貯留タンクを利用すれば給水 コストが削減できる ●部分的に低木、草花等の併設も可	●雨水貯留タンクを利用すれば給水 コストが削減できる ●工費費が比較的安い	●雨水貯留タンクを利用すれば給水 コストが削減できる ●工費費が比較的安い	●多雨には枯れる場合がある ●日本の風土にあまり合わない	●メンテナンスフリーとは言いながら 結構夏場に枯れる場合がある ●胎子が雨水に流されるケースがある	